



令和 7 年度当初予算(案)

予算(案)の概要

福井県勝山市



令和7年度一般会計当初予算（案）

161億円【前年度比12億7千万円増(8.6%増)】

北陸新幹線金沢・敦賀間開業からまもなく1年が過ぎようとしています。この北陸新幹線の開業に加え、昨年10月1日からの北陸デスティネーションキャンペーンの効果も相まって、勝山市を訪れる観光客数は過去最高を記録し賑わいを博しています。なかでも県立恐竜博物館は、1月末の時点で平成12年の開館以来最高となる入館者111万人を突破し、最終的には年間120万人を超えることが見込まれています。

さらには、SNSで脚光を浴びている越前大仏には多くの外国人が訪れ、インバウンドの波が勝山市にも押し寄せようとしています。本年4月の福井県立大学恐竜学部開設に合わせ、勝山市が全国の恐竜好きの少年少女らのあこがれの地となるよう取組みを強化し、勝山に来れば本物を学び楽しむことができる「日本一の恐竜のまち勝山」を発信していきます。5月には平泉寺白山神社において33年に一度の御開帳が行われ、かつやま恐竜の森においてはPark-PFIによる宿泊施設の建設工事が本格化します。今後も中部縦貫自動車道の県内全線開通など、産業の活性化に向けて大きなチャンスを迎えようとしています。この機を逃すことのないよう、PR活動を積極的に展開し、観光交流人口の増加を目指します。

子育て関連については、これまで勝山市独自施策として、第1子からの保育料、18歳までの子ども医療費、児童センター利用料、不妊治療費及び不育症治療費の無償化などに取り組んできました。新年度からは、子育て世帯への経済的支援から、これからの新しい時代を生き抜く子どもたちのスキルアップに重点を置き、勝山の未来を担う子どもたちの夢(学び)を応援するため、0歳から18歳までのすべての子どもたちへ「115(いいこ)みらい応援金」(通称:応援金115(いいこ))を給付し、家庭の経済状況に関わらず、子どもたちが自由に学べる環境を整え、より良い学びの機会を提供していきます。

中学校再編関連では、令和9年4月1日の開校に向け、校舎の建設工事、その他周辺整備等を遅滞なく進め、子どもたちが伸び伸びと学ぶ地域に愛される学校づくりを進めていきます。

防災減災関連では、勝山市に甚大な被害をもたらした令和4年8月、令和5年7月の大雨災害からの復旧工事もほぼ終わることができましたので、今後は、これまで重点的に対策してきた雪害や風水害に加え、近年頻発する地震災害への対応として長期避難を想定した避難所の環境整備などを強化していきます。

令和7年度当初予算では、このようなことに加え、超高齢化社会への対応、AIやIoTをはじめとするデジタル技術の進展、健康意識とライフスタイルの変化、環境問題と持続可能性、ジェンダー平等や多様性の尊重など、近年の目まぐるしい社会の変化に対応できる安全安心な「楽しい笑顔のまち勝山市」の実現に向けた予算を計上しました。

このような考え方の下、第6次勝山市総合計画に掲げた政策目標の2つの「創る」(地域の未来を創る、まちの楽しさを創る)、4つの「守る」(子育て・教育、福祉・健康、産業・経済、防災減災・生活環境)の6つの柱に沿った、まちづくりを推進します。

(以下、一般会計当初予算(案)の主な新規・拡充事業を抜粋)

2 つ の 「 創 る 」

地 域 の 未 来 を 創 る ・ ま ち の 楽 し さ を 創 る

- ・勝山の冬の夜を彩るイルミネーションをゆめおれ勝山で実施する。【事業費100万円】
- ・地域おこし協力隊員の待遇改善を行い募集を強化するとともに、関係人口の創出や地域活性化の取り組みを進め、勝山市への定着・定住を図る。【事業費3,318万円】
- ・勝山高校が取り組む地域みらい留学（県外からの留学生の募集）を推進するため、地域・教育魅力化プラットフォームに参画し、勝山市への流入・活性化を図る。【事業費66万円】
- ・福井県立大学恐竜学部の学生が、市内で居住するための賃貸集合住宅を新築する事業者等に対し助成し、学生の市内居住を誘導する。【事業費2,880万円】
- ・福井県立大学恐竜学部の学生の市内居住を促進するため、学び応援金、家賃、自動車維持費及び引っ越し費用を助成する。【事業費225万円】

- ・多文化共生社会を推進するため、大阪・関西万博に出演予定のインドネシア舞踊団を招き、市民を対象とした公演を行う。また、様々な人種が集い世界各地の料理教室など多文化交流イベントを開催する。【事業費20万円】
- ・小学校5・6年生を対象に、英会話がある日常を体験できる English Summer Club を開催する。【事業費10万円】
- ・令和9年末に蛍光ランプの製造・輸出が廃止されるため、まちづくり会館（R7は村岡、平泉寺）のLED化工事を計画的に実施する。【事業費1,091万円】
- ・近年インバウンドやSNS等で脚光を浴びている越前大仏を会場とし、インパクトのある20歳のつどいを開催する。【事業費175万円】
- ・まつり芸能集団「田楽座」を招き、芸術劇場を開催する。【事業費135万円】

4 つ の 「 守 る 」

子 育 て ・ 教 育 を 守 る

- ・3歳未満の未就園児を対象に、保護者の就労要件を問わず時間単位等で柔軟に利用できる「こども誰でも通園制度」を実施する。【事業費258万円】
- ・保育内容の充実を図るため、私立認定こども園等における園外活動に必要なバス借り上げ費用を助成する。【事業費270万円】
- ・防犯対策や保育環境向上に向けた施設の大規模修繕を実施する私立認定こども園等に対し助成（R7より、市単独で5%上乗せ）する。【事業費1,112万円】
- ・児童センター（R7は鹿谷）のLED化工事を計画的に実施する。【事業費419万円】
- ・気軽に集うことのできるこども食堂を通じて、こどもたちが抱える多様な悩みを早期に発見し、適切な支援を行う。【事業費50万円】
- ・勝山の未来を担うこどもたちの夢（学び）を応援するため、0歳から18歳までのすべてのこどもたちに「応援金115（いいこ）」を給付する。（1人あたり年6万円×19回を給付し、出生時は1万円加算。1人あたり給付総額115万円）【事業費1億6,049万円】
- ・通所型、訪問型、宿泊型の産後ケアを推進し、産後1年未満の産後ママの授乳等のトラブルや体調不良、サポート不足などを解消する。【事業費188万円】
- ・勝山市がこれまで行ってきた子どもたちの英語力向上や異文化理解の増進に向けた取り組みの集大成として、勝山高校入学後も生徒がさらに語学力やコミュニケーション能力に磨きをかけ、より多くの生徒が海外研修を経験できるよう、勝山高校が実施する英語を公用語とする国への海外研修旅行費用の一部を助成する。【令和7年4月に制度創設し令和8年度から予算化】
- ・小学校体育館（R7は北郷）のLED化工事を計画的に実施する。【事業費287万円】

福 祉 ・ 健 康 を 守 る

- ・社会福祉法人等が従業員に対し介護福祉士実務者研修を修了、又は介護福祉士資格を取得させた場合において、法人等が負担した費用を助成する。【事業費170万円】
- ・医療的ケアが必要な重度障がい児（者）が停電時でも人工呼吸器等の医療機器を使用できるよう、非常用自家発電装置等の購入を助成する。【事業費10万円】
- ・令和7年4月から带状疱疹が予防接種法上のB類疾病に位置付けられ定期接種の対象となることから、65歳以上の高齢者を対象に带状疱疹予防接種を行う。【事業費465万円】
- ・子宮頸がん予防ワクチンのキャッチアップ接種対象者のうち、令和6年度末までにワクチンを1回以上接種した方を対象に、全3回の接種を完了できるよう期間を1年延長し予防接種を行う。【事業費364万円】
- ・「海の日」と「海の安全」への理解を深めるため、砂 ASO Beach（様々な水辺のレクリエーション）を開催する。【事業費5万円】
- ・キャンプに興味のある親子を対象に、郷土教育を目的にキャンプの楽しさを実感できるフィールドワークを実施する。【事業費5万円】
- ・災害時の避難所機能の強化、児童の熱中症防止及び社会体育活動等における快適な環境の整備を目的として、小学校体育館（R7は成器南小、荒土小）に空調設備を設置するための実施設計を行う。【事業費693万円】
- ・令和9年春の勝山中学校の開校に向け、校舎等の建設工事を進める。【継続費 総額45億4,062万円（うち、令和7年度27億9,804万円）】
- ・市立図書館のLED化工事及びエレベーターの更新に向けた実施設計を行う。【事業費2,714万円】

産業・経済を守る

- ・ふるさと納税業務全般を勝山商工会議所及び勝山市観光まちづくり(株)で組織する一般社団法人に委託し、地域に密着した返礼品開発や寄附額の増加を目指す。【事業費1億126万円】
- ・道の駅隣接地に勝山市観光まちづくり(株)が整備する市場(青果市場、飲食物販施設)の建設費用の一部を助成する。【事業費3,215万円】
- ・大雨災害時の浸水被害を低減させるため、水田の雨水貯留機能を高める田んぼダムを整備する。【事業費620万円】
- ・クマ類が指定管理鳥獣に指定されたことに伴い、人の生活圏への出没抑制や個体数調整を目的とした捕獲を行う。【事業費370万円】
- ・九頭竜森林組合が市内で実施した間伐により生じた間伐材を木質バイオマス発電所へ搬出する費用に対し助成する。【事業費150万円】
- ・間伐材の安定供給を図るため、九頭竜森林組合が行う高性能林業機械の購入費用の一部を助成する。【事業費224万円】
- ・休止状態となっている東山いこいの森を民間事業者の経営能力を活かし魅力ある施設に再生させるため、意欲ある民間事業者のスタートアップを支援する。
【3月補正債務負担行為1,800万円(令和9年度まで)】
- ・首都圏からの誘客や地元特産品の販路開拓等を促進するため、県アンテナショップ(ふくいの食の国291)を活用して首都圏PR(勝山フェア)を開催する。【事業費103万円】
- ・愛犬家の誘客及び愛犬とともに楽しむ環境づくりを推進するため、道の駅隣接地にドッグランを整備する。【事業費185万円】
- ・大阪・関西万博に出演する勝山左義長ばやし保存会の交通費等を支援する。【事業費81万円】
- ・道の駅の指定管理業務について、現在の指定管理者である勝山市観光まちづくり(株)が民間経営能力を活かし好況な運営を行えていることから、申し出により指定管理料をゼロとする。今後の勝山市観光まちづくり(株)は、全国でも珍しい行政からの支援を受けない先駆的なDMO法人として、持続可能な観光地経営及び観光戦略を推進する。
【参考:令和6年度指定管理料1,630万円】
- ・5月に開催される平泉寺白山神社三十三式年祭(御開帳)及び大師山仏母寺御開帳を記念して、市民参加によるにぎわいを創出するとともに、平泉寺の魅力を市内外に広く発信し誘客を図る。また、東儀秀樹氏特別公演を市民会館で開催する。【事業費1,372万円】
- ・8月の山の日に福井県で開催予定の第9回「山の日」全国大会(勝山市では歓迎フェスティバルを開催)に係る費用の一部を負担する。【事業費190万円】

防災減災・生活環境を守る

- ・再エネ電力の地産地消を推進するため、固定価格買取制度が満了した方(卒FIT)の電力を買い取り、勝山市体育館ジオアリーナに供給し使用する。【事業費85万円】
- ・小水力発電に取り組む事業者が行う再生可能エネルギー発電設備の整備費用の一部を助成する。売電収入の一部は地域振興のため地区に還元される。
【債務負担行為4,000万円(令和8年度まで)】
- ・整備から15年が経過した防災行政無線を現在より電波伝搬エリアが広がる最新機種へ計画的に更新を行う。また、土砂災害警戒区域、浸水想定区域内の希望者に戸別受信機を無償貸与する。【事業費1億1,570万円】
- ・福井県災害情報ネットワークシステムの衛星通信設備を次世代のサービスに対応したものに再整備する。【事業費2,301万円】
- ・犯罪被害者等の支援の一環として、ご遺族や重傷病者に見舞金を給付する。【事業費40万円】
- ・水道事業会計が実施する水道管路の耐震化に係る上積事業費の一部について出資を行う。
【事業費474万円】
- ・令和4年及び令和5年の大雨災害により多くの家屋や道路、田畑に甚大な浸水被害を及ぼした畝見川、宮前川、暮見川及び滝波川の河川改良工事を実施する。【事業費1,800万円】
- ・令和4年及び令和5年の大雨災害により普通河川等に堆積した土砂等の浚渫工事を行う。
【事業費2,261万円】
- ・長尾山総合公園の2期エリア整備に向け、公園内の自然環境調査を実施し、生物多様性の確保に資する公園となるよう「緑の基本計画」を改定する。【事業費3,600万円】
- ・下水道事業会計が実施する三谷川流域(昭和町2丁目)の雨水排水工事費について出資を行う。
【事業費2,280万円】
- ・勝山市公園施設長寿化計画の更新に加え、長尾山総合公園の園路舗装や老朽化したベンチ等の更新、長山公園の防球ネット整備及び防護柵の更新を行う。【事業費5,350万円】
- ・平成19年度に整備した高規格救急自動車を更新する。【事業費3,664万円】
- ・5月に開催される平泉寺白山神社三十三式年祭(御開帳)後の観光誘客を図るため、平泉寺を中心に周辺の観光施設を組み込んだ旅行プランを造成し魅力を発信する。【事業費134万円】
- ・県立大学恐竜学部キャンパス開学にあわせ、玄関口となる園内道路の修景・誘導看板等を整備する。【事業費1,967万円】

その他

- ・議場のシステムを強化し、インターネット上で動画の同時配信やリアルタイム文字情報の提供を行う。【事業費1,382万円】
- ・職員の心身の健康管理のため、精神科専門医が直接運営するオンラインカウンセリングサービスを導入し、メンタルヘルス不調の予防、早期発見を図る。【事業費121万円】
- ・大雨災害時等に浸水の恐れがある市役所庁舎の地下配電盤及び非常用発電機を地上に移す工事をを行い、災害対策本部の機能強化を図る。【事業費3,725万円】
- ・一般照明用の蛍光灯の製造・輸出が令和9年に廃止されることに対応するため、LED化されていない公共施設のLEDへの更新費用等を調査する。【事業費363万円】

- ・地方公共団体情報システムの標準化に関する法律等に基づき、市の住民情報システムを標準化しガバメントクラウド上で稼働させる。【事業費1億915万円】
- ・大雨災害時等に浸水の恐れがある市民会館の地下配電盤を地上に移す工事をを行い、避難所の機能強化を図る。【事業費2,740万円】
- ・今後想定されるマイナンバーカードの電子証明書更新申請事務の繁忙期に備え、窓口への来庁者を分散させるため、市内9局の郵便局に電子証明書更新をはじめとする各種マイナンバーカード関連事務を委託する。【事業費2,139万円】
- ・令和7年7月28日任期満了に伴う参議院議員選挙を執行する。当日は第1投票所(勝山市市民会館)に共通投票所を設置する。【事業費1,584万円】

1. 一般会計 予算規模

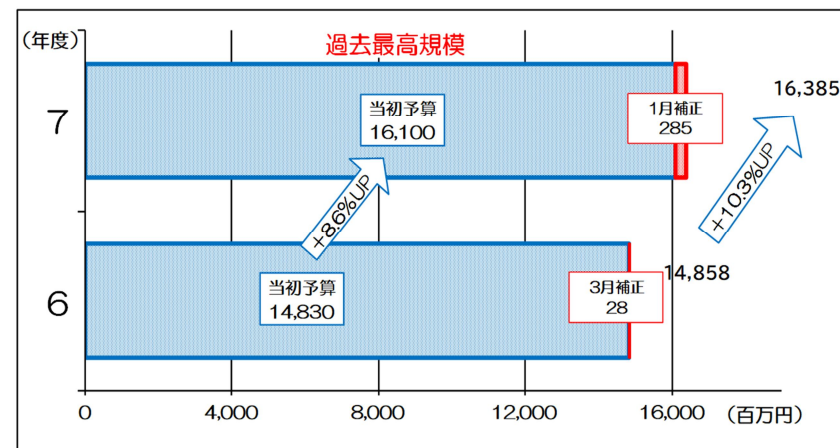
子育て支援のその先へ こどもの未来に全力投資！ ～ こどもの可能性が広がる勝山市へ ～

令和7年度当初予算額は、161億円となり、前年度比8.6%の増額となった。また、昨年11月に閣議決定された、「国民の安心・安全と持続的な成長に向けた総合経済対策」関連事業については、令和6年度1月補正予算に計上済みであり、当初予算と合わせた総予算額は、163億8千5百万円と前年度比10.3%の増額となった。

この当初予算規模は、市制施行以来、最高規模となる。

(単位：千円)

	令和7年度	令和6年度	増減	増減率
当初予算	16,100,000	14,830,000	1,270,000	8.6%



2. 一般会計 歳入予算の概要

ア. 市税

個人市民税は、令和6年度に実施された定額減税による減収の影響が少なくなることを考慮し増額を見込んだ。法人市民税は、令和6年度決算見込みから減額を見込んだ。

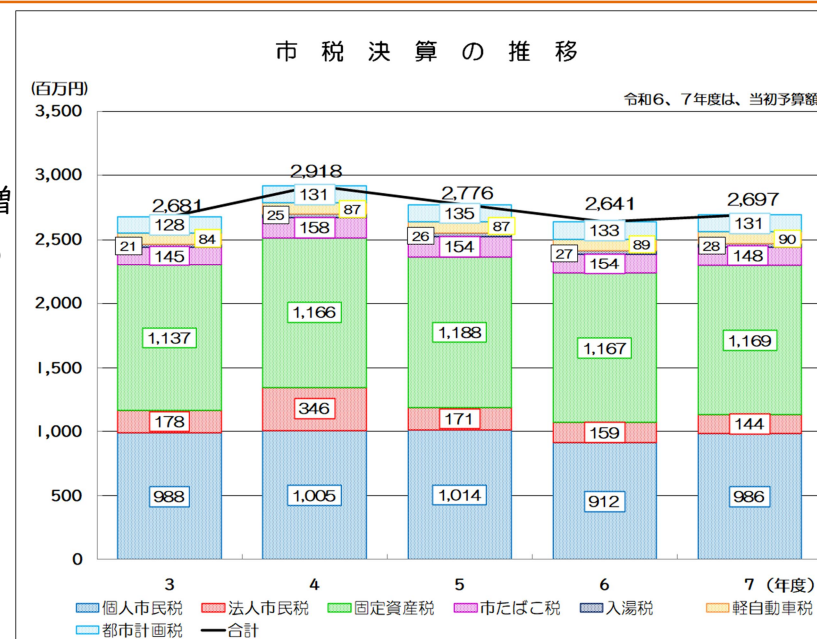
固定資産税のうち、土地は今後も地価の下落傾向は続く見込み減額、家屋は新築家屋等が増加したが過疎特措法等に基づく減免制度の適用によりほぼ横這いとなった。償却資産においても減免制度の適用があったが、それ以上に設備投資が堅調に推移するものとして増額を見込んだ。

たばこ税は売上本数の減少が今後も続くものとして減額を見込んだ。

入湯税は入湯客数が伸びている状況を踏まえ増額を見込んだ。

軽自動車税は、登録台数の減少が見込まれるものの、平成28年度の新規登録分等の税率改正による影響が今後も暫く継続することから増額を見込んだ。

市税全体では、前年度比5千6百万円増額の26億9千7百万円を見込んだ。

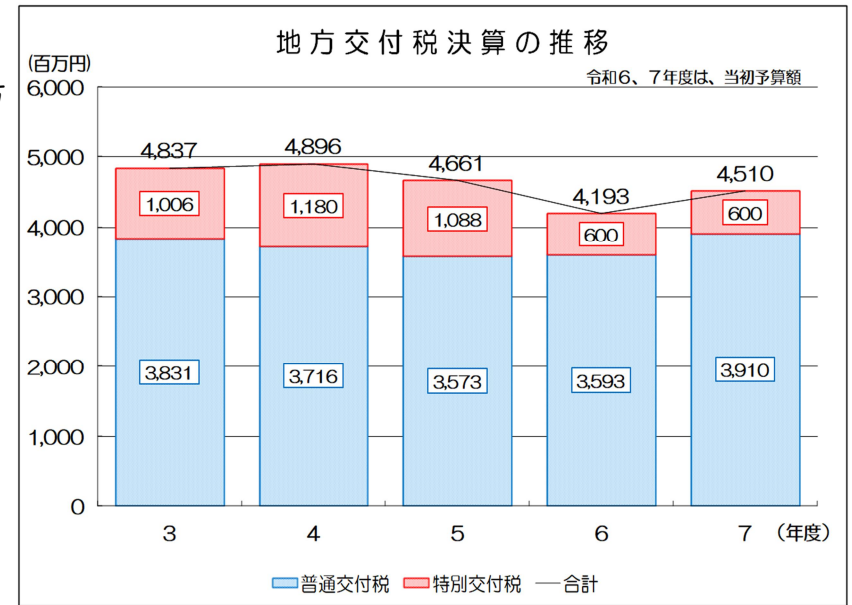


イ. 地方交付税

令和7年度地方財政計画では、社会保障関係費、人件費の増加や物価高が見込まれる中、地方団体が様々な行政課題に対応し、行政サービスを安定的に提供できるよう、地方交付税等の一般財源総額について、令和6年度を上回る額が確保された。

これを踏まえ、普通交付税は、法人市民税の減収などにより基準財政収入額が減額となったほか、基準財政需要額についても令和6年人事院勧告に伴う職員給与費の増額、ガバメントクラウド利用料及び関連する費用等の増額及び地方財源不足額が解消されたことに伴い臨時財政対策債振替相当額が皆減となった結果、前年度比3億1千7百万円増額の39億1千万円を見込んだ。特別交付税は、前年度と同額の6億円を見込んだ。

地方交付税全体では、前年度比3億1千7百万円増額の45億1千万円を見込んだ。



ウ. 主な一般財源合計(市税+地方交付税+臨時財政対策債+地方譲与税等)

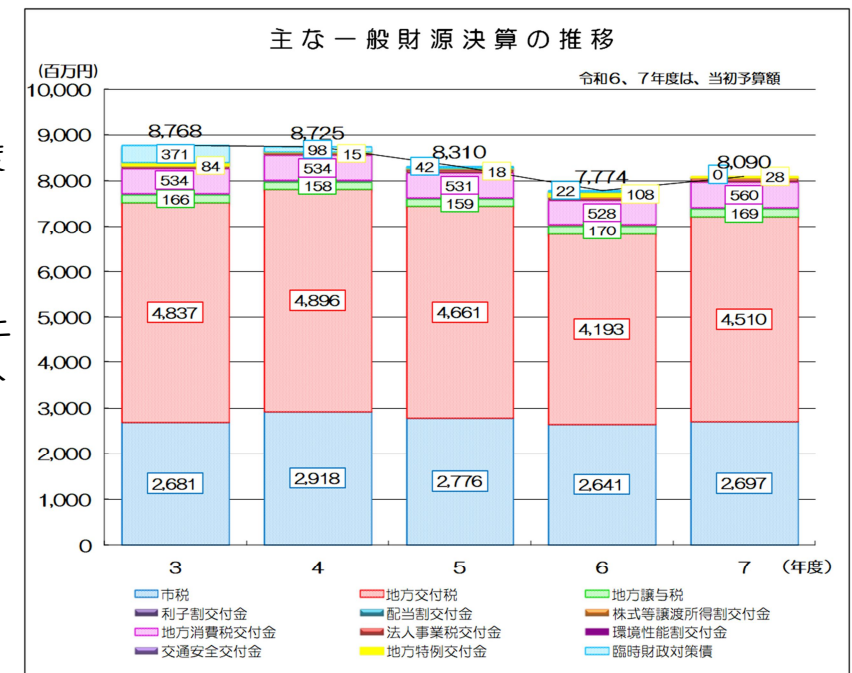
市税、地方交付税については、ア.イ.の通り増額となった。

地方譲与税のうち、自動車重量譲与税は前年度同額としたが、地方揮発油譲与税は令和6年度の決算見込みを踏まえ減額を見込んだ。

法人事業税交付金及び地方消費税交付金は、令和6年度が好調な決算見込みとなることを踏まえ増額を見込んだ。環境性能割交付金は、環境性能に応じた税率の適用区分が段階的に引き上げられる影響を考慮し増額を見込んだ。地方特例交付金は、個人住民税の定額減税による減収分を補填する定額減税減収補填特例交付金の大幅な減額を見込んだ。

なお、令和7年度の地方財政計画においては、地方の財源不足に対し様々な財源補填策が講じられた結果、臨時財政対策債は、平成13年度の制度創設以来初めて発行額がゼロとなった。

主な一般財源合計は、前年度比3億1千6百万円増額の80億9千万円を見込んだ。

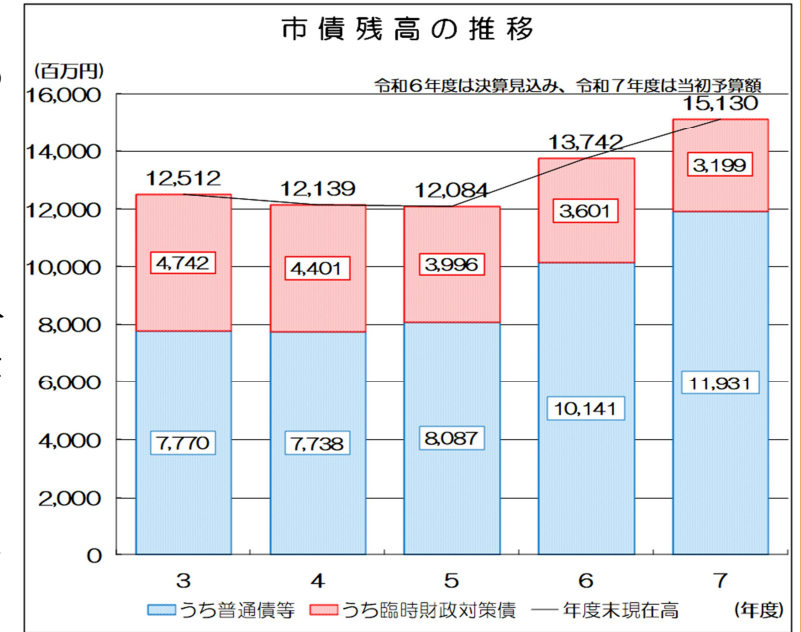


エ. 市 債

建設事業等に充てる令和7年度の普通債の発行額は25億2千5百万円で、前年度比8億1百万円の大幅な増額となった。これは、令和6年度から3ヶ年の継続費により整備する勝山中学校校舎等建設事業が本格化することが大きく影響している。このほか、令和5年度から実施しているビュークリーンおくえつ基幹改良工事に加え、防災行政無線や高規格救急車の更新、市役所庁舎の地下配電盤等地上化工事及び防災情報ネットワーク再整備など、緊急防災・減災事業債の発行が増額となっている。

市債残高については、臨時財政対策債分が前年度比(△)4億2百万円減額となるものの、普通債分が前年度比17億9千万円の大幅な増額となることから、全体でも前年度比13億8千8百万円の増額となる見込みである。

なお、過疎対策事業債については、配分決定後、補正予算において財源組み替えを行うことを基本とするが、勝山中学校校舎等建設事業については、公共施設等総合管理計画に基づいて行われる公共施設の統廃合を伴う集約化・複合化事業に該当し、公共施設マネジメント特別分として全額配分を受けられることから、過疎対策事業債を財源として予算計上することとした。

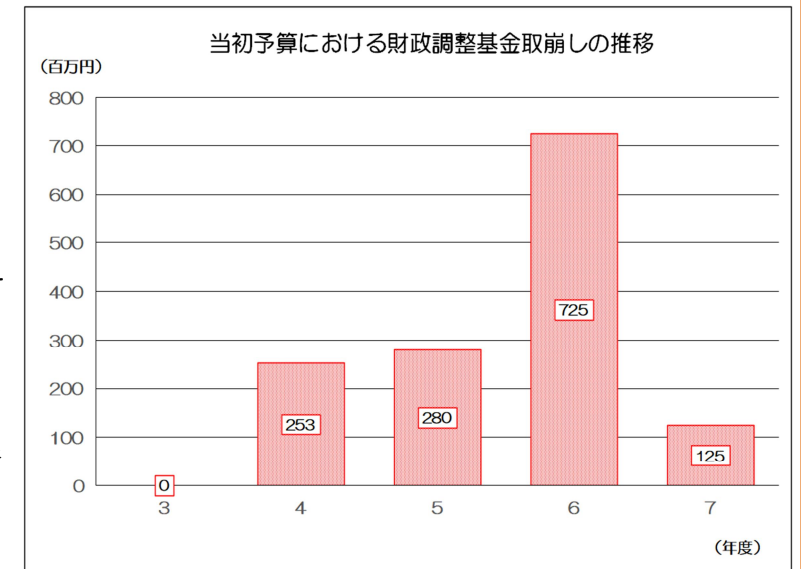


オ. 財政調整基金繰入金

前年度と比較し所要一般財源が増額する要因としては、勝山の未来を担うこどもたちの夢(学び)を応援する「応援金115(いいこ)」の創設、第1子からの保育料完全無償化の通年ベース化、令和6年人事院勧告に基づく職員給与費の増額、福井県立大学恐竜学部学生向け賃貸共同住宅建設事業補助金の増額及び障害者福祉サービス給付費負担金の増額などが挙げられる。

その一方で、市税、地方交付税及び各種譲与税交付金等の主な一般財源が前年度比3億1千6百万円の増額となったことや、下水道事業会計への出資金及び補助金の減額、企業振興助成金の減額、福井県立大学恐竜学部の開校に伴う園内道路及び駐車場等の長尾山総合公園整備費の減額、ビュークリーンおくえつ基幹改良工事費の減額及び道の駅指定管理料の皆減などが大きく影響し、財政調整基金繰入金は、前年度比(△)6億円減額の1億2千5百万円となった。

〔令和7年度末の財政調整基金残高は、18億3千9百万円の見込み〕



3. 一般会計 歳出予算の概要（性質別）

カ. 義務的経費

人件費は、令和6年人事院勧告に基づき給料、期末手当、勤勉手当及び寒冷地手当が増額改定並びに扶養手当の段階的見直しを反映させたことから、会計年度任用職員を含む職員給与費は増額となった。また、共済組合負担金の負担率アップの影響を受け共済費についても増額となった。

人件費全体では、前年度比7千4百万円増額の24億6千7百万円となった。

職員数は、一般会計職員213人、全会計241人となり、前年度と比べ一般会計は4人減員、全会計では3人減員となる。なお、再任用職員は一般会計で2人増員の7人、全会計では3人増員の8人となる。

会計年度任用職員数は、一般会計で145人、全会計で153人が配置される。

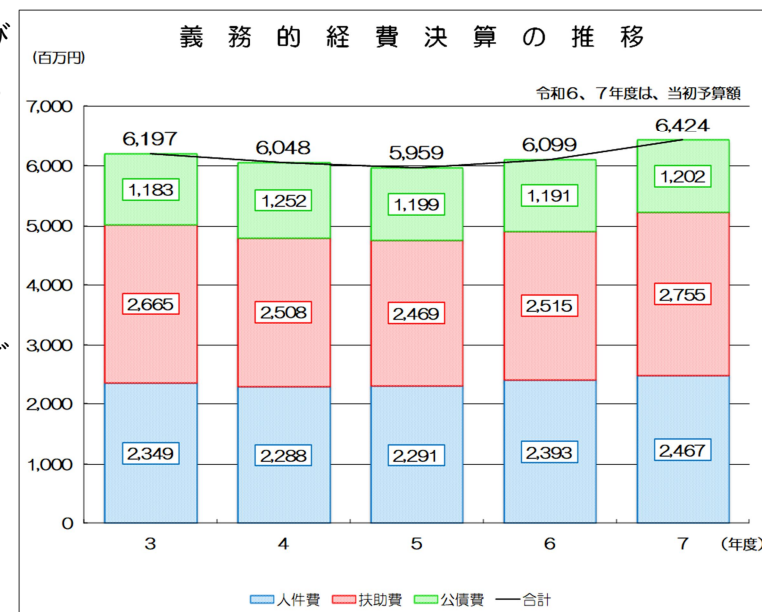
（※病休・産休代替、選挙事務などの短期雇用者の場合は、雇用時間数/1,827hでカウント）

（※1,827hは、通常雇用の場合の年間総雇用時間）

扶助費は、0歳から18歳までのすべての子どもたちへ「応援金115（いいこ）」を創設したことに加え、令和6年9月から実施した第1子からの保育料完全無償化が通年ベース化及び保育士の処遇改善等を図るために実施された公定価格の増額改定に伴い私立認定こども園給付費負担金等が大幅な増額、令和6年10月分から拡充された児童手当制度が通年ベース化といった要因により、2億4千万円増額の27億5千5百万円となった。

公債費は、令和4年度から発行が可能となった過疎対策事業債の元金償還が始まるものの、福祉健康センターすこやか及び北谷町コミュニティセンターの建設に係る償還が終了することなどにより、元金償還は減額となる。一方、市場金利の上昇が影響し利率が上昇し利子償還が増額となるため、公債費全体では1千1百万円増額の12億2百万円となった。

義務的経費全体では、3億2千5百万円増額の64億2千4百万円となった。歳出全体の構成比では、39.9%を占めている。



キ. 投資的経費（普通建設事業）

普通建設事業（補助）では、橋梁補修工事などの道路（補助）事業費が令和6年度1月補正予算に前倒し計上したことにより減額、道の駅隣接地の青果市場建設に係る補助金（農業振興諸経費）の減額があったものの、令和9年春の開校に向け建設を進めている勝山中学校校舎等の建設事業（中学校再編施設整備事業費）が本格化することにより、全体では、前年度比10億2千3百万円増額の29億5千6百万円となった。

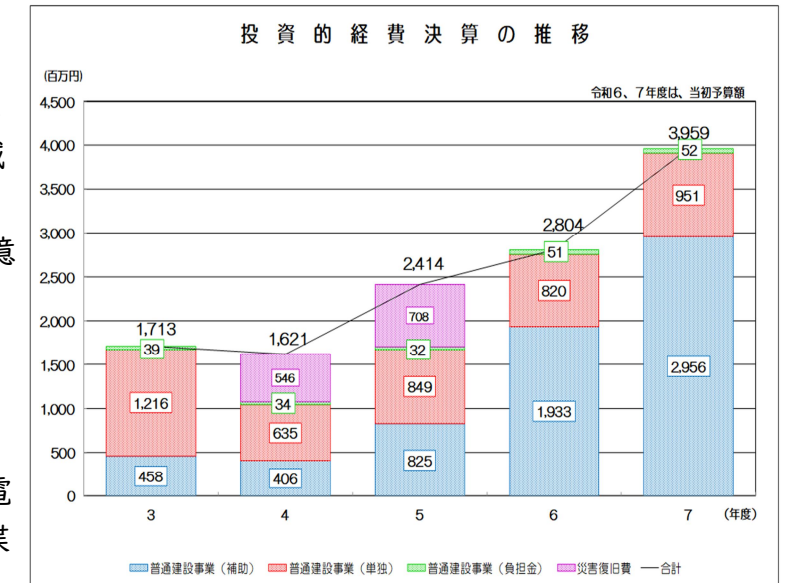
普通建設事業（単独）では、長尾山総合公園（単独）事業費及び企業振興助成金において事業費が大きく減額となったものの、防災行政無線の親局更新や県防災情報ネットワーク再整備に係る負担金（防災対策費）、高規格救急車の更新（救急業務高度化整備促進事業費）、市役所庁舎の地下配電盤等地上化工事（庁舎維持管理費）、令和4年及び令和5年の大雨災害により堆積した土砂等の浚渫（河川水路維持補修費）、認定農業者や農業生産法人等が整備する農業機械購入経費に対する助成（農業機械・施設整備支援事業費）、各公共施設照明設備のLED化工事（図書館管理運営費他）などが増額となり、全体では、前年度比1億3千1百万円増額の9億5千1百万円となった。

県営事業負担金は、消雪リフレッシュ工事のほか、大雨災害防止の観点から実施する畝見川、暮見川、滝波川の護岸工事等、中山間地域農業農村総合整備事業による水路等改修工事を実施する。

投資的経費全体では、前年度比11億5千5百万円増額の39億5千9百万円となった。

※国の補正により、令和6年度1月補正予算に前倒し計上した普通建設事業

・防災対策費	44,239千円	・県営事業負担金	7,440千円
・道路（補助）事業費	95,010千円	・住宅（補助）事業費	12,380千円



● 主な事業・・・事業費30,000千円以上のもの

※事業費支弁人件費含む			
中学校再編施設整備事業費	2,867,739 千円	補助	市単
防災対策費	138,701 千円		市単
道路（補助）事業費	99,640 千円	補助	市単
道路（単独）事業費	65,655 千円		市単
都市整備（補助）事業費	65,625 千円	補助	市単
庁舎維持管理費	58,089 千円		市単
住宅（補助）事業費	48,674 千円	補助	
農業機械・施設整備支援事業費	47,136 千円	補助	市単
河川水路（単独）事業費	46,237 千円		市単
河川水路維持補修費	41,566 千円		市単
救急業務高度化整備促進事業費	36,634 千円		市単
林道（県単）事業費	36,166 千円		県単
農業振興諸経費	32,145 千円	補助	
公園（補助）事業費	31,500 千円	補助	市単

ク. その他の経費

●物件費全体では、前年度比1億7千8百万円増額の16億3千9百万円となった。

- ・委託料…自治体情報システムの標準化に向け、各種情報システムをガバメントクラウドに移行するためのシステム改修や、長尾山総合公園の2期エリア整備に向け、国の都市公園事業の採択に必要な緑の基本計画を改定、老朽化した都市公園施設を計画的に保全・更新していくために必要となる長寿命化計画の更新、長尾山総合公園の渋滞対策として実施するパークアンドライド・駐車場誘導業務、令和9年度評価替に向け行う評価替不動産鑑定業務、5月に開催される平泉寺白山神社三十三式年祭及び大師山仏母寺御開帳に合わせ実施する御開帳記念賑わい創出事業などが増額となった。また、令和7年度よりふるさと納税に関する全業務を委託することから、返礼品等に係る経費が補助費等から物件費（委託料）に振替となる影響がある。

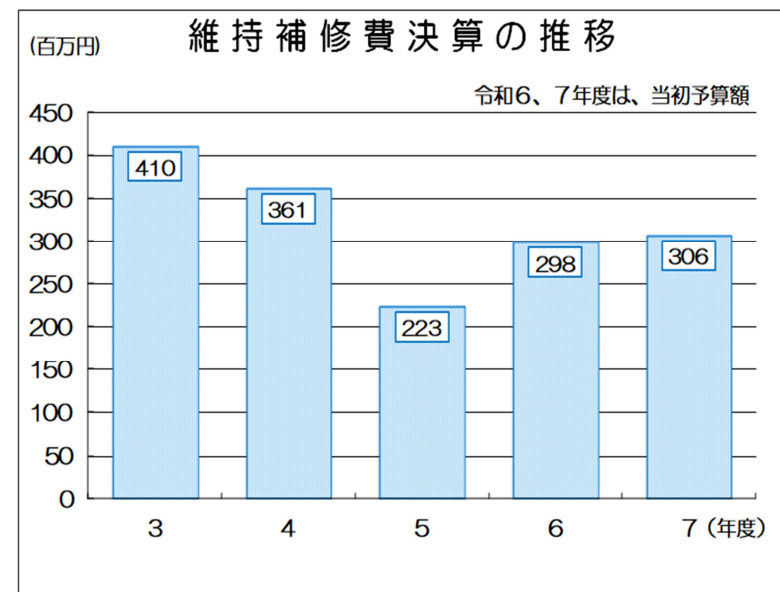
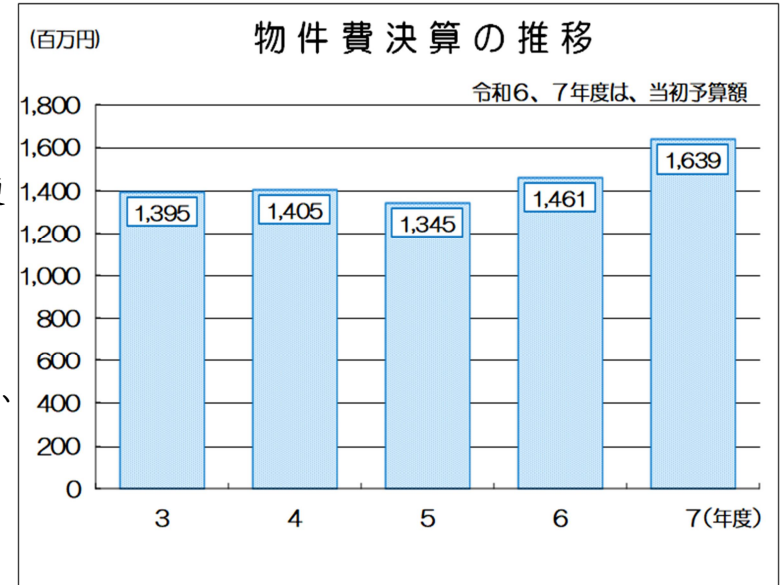
全体では、前年度比1億9千9百万円増額の9億9千万円となった。

- ・備品購入費…マイナンバーカード関連業務を市内9郵便局へ委託するのに必要となる券面プリンター等の整備や、市議会のペーパーレス会議システムや本会議状況同時配信の実施に係るタブレット端末等を整備する。一方、職員用ノートパソコンの更新が完了したことから、備品購入費全体では、前年度比6千万円減額の6千2百万円となった。

- ・その他…自治体情報システムの標準化に向け、新たにガバメントクラウドへの接続に係る共同回線利用料やデジタル庁への回線利用料の支払いなど、システム標準化に要する経費が大幅に増額となった。

●維持補修費全体では、前年度比8百万円増額の3億6百万円となった。

市道の除雪委託料は、令和6年度当初予算に引き続き、平年ベースの除雪費相当額である2億円を当初予算から計上し、速やかに委託業者に支払える体制を整える。



ク. その他の経費のつづき

●補助費等全体では、前年度比(△)3億9千万円減額の23億1千8百万円となった。

制度創設から4年目を迎え、地域が主体となったまちの活性化に資する取り組みを支援するにここの地域づくり交付金は、各地区からの要望額が増えたことにより増額となった。また、地域おこし協力隊については、待遇改善により報償費及び活動費を拡充することから増額となった。

観光分野では、8月に福井県で開催予定の山の日全国大会や、平泉寺白山神社三十三式年祭に合わせ実施する御開帳記念特別公演及び御開帳後に実施する特別旅行プラン等の造成、海外向けプロモーション等を行う越前加賀インバウンド推進機構に対する負担金などが増額となった。

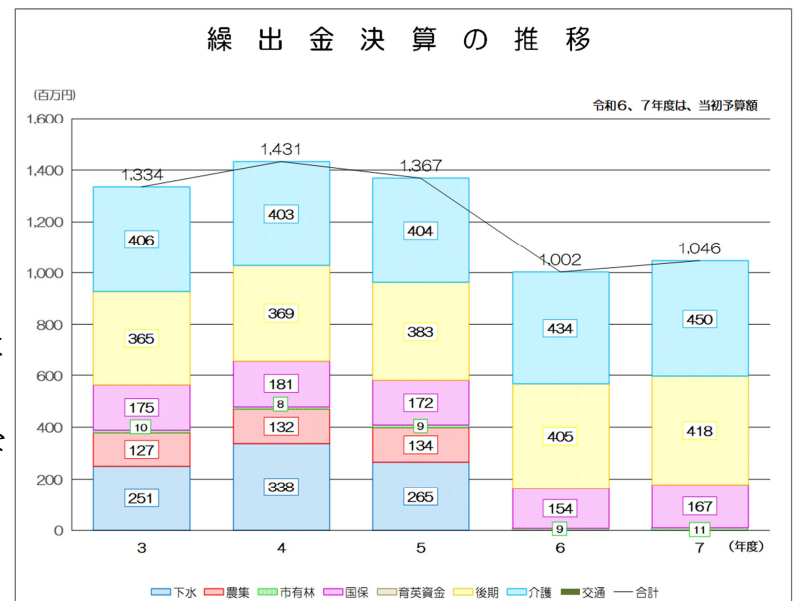
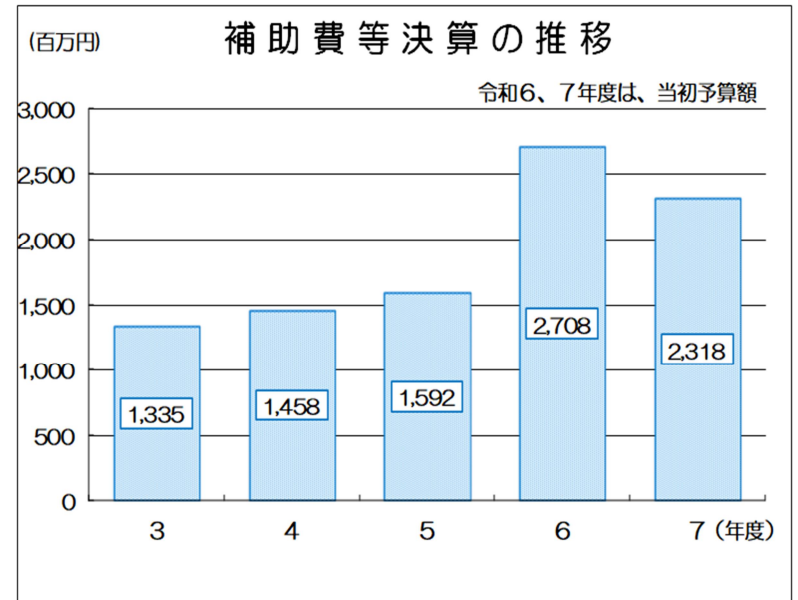
農林水産業分野では、認定農業者等を対象とした米保冷库等整備事業補助金や、九頭竜森林組合が導入する高性能林業機械への補助金及び間伐材を木質バイオマス発電所へ搬出する経費に対する補助金などが増額となった。

その他、福井県立大学恐竜学部の開設を踏まえ、一人でも多くの学生が勝山市内に住んでもらえるよう、引越し費用や家賃助成、学び応援金等の補助金を新たに計上した。

一方、ビュークリーンおくえつ基幹改良工事費の減額など大野・勝山地区広域行政事務組合に対する衛生費負担金が大きく減額となったほか、下水道事業会計に対する補助金(繰出基準外)及びふるさと納税に関する全事業を委託することから、返礼品等に係る経費が補助費等から物件費(委託料)に振替となる影響が大きく、全体では減額となった。

●繰出金全体では、前年度比4千4百万円増額の10億4千6百万円となった。

- ・介護保険特別会計は、介護給付費が伸びていることに加え、システム標準化に要するシステム改修等により事務費繰出が増額となり、前年度比1千6百万円増額の4億5千万円となった。
- ・後期高齢者医療特別会計は、保険基盤安定繰出及びシステム標準化に要するシステム改修等により事務費繰出が増額となり、前年度比7百万円増額の9千9百万円となった。
- ・後期高齢者医療広域連合負担金は、団塊の世代が被保険者となるため、医療費負担額が増額となり、前年度比7百万円増額の3億1千9百万円となった。
- ・国民健康保険特別会計は、システム標準化に要するシステム改修等により事務費繰出が増額となり、前年度比1千3百万円増額の1億6千7百万円となった。



4. 地方消費税交付金増収分の使途

○ 勝山市においての引き上げ分の地方消費税交付金額

○ 充当先事業(性質:繰出金、扶助費)

(単位:千円)

令和7年度地方消費税交付金予算額…5億6千万円

内、引き上げ分(12/22※1相当額)…3億5百万円

消費税の引き上げ(5%→10%)による地方消費税交付金の増収分については、今後も増加が見込まれる社会保障4経費(制度として確立された年金、医療及び介護の社会保障給付並びに少子化に対処するための経費)に要する経費の一般財源の額の一部として充当。

※1 引き上げ前消費税 5%(うち、地方消費税1.0%)

引き上げ後消費税 8%(うち、地方消費税1.7%)H26.4~

消費税 10%(うち、地方消費税2.2%)R1.10~

経費区分	款	項	目	事業	事業費	特定財源	一般財源
医療	民生費	社会福祉費	後期高齢者医療費	後期高齢者医療広域連合負担金	319,477	0	319,477
	民生費	社会福祉費	後期高齢者医療費	後期高齢者医療特別会計繰出金	98,861	65,950	32,911
	衛生費	社会福祉費	保健衛生総務費	国民健康保険特別会計繰出金	166,510	76,189	90,321
介護 他	総務費	総務管理費	総務諸費	防犯対策費	400	0	400
	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	生活困窮者自立支援事業費	90	67	23
	民生費	社会福祉費	社会福祉総務費	社会福祉総務諸経費	3	0	3
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	住まい環境整備支援事業費	2,000	1,000	1,000
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	介護保険特別会計繰出金	450,052	20,540	429,512
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	老人福祉施設入所措置費	10,332	1,334	8,998
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	高齢者等の生活支援事業費	724	0	724
	民生費	社会福祉費	老人福祉費	低所得者利用者負担対策事業費	209	0	209
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	福祉サービス事業費	809,282	606,337	202,945
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	補装具支給事業費	4,075	3,037	1,038
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	特別障害者手当等給付事業費	4,108	3,072	1,036
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	重度障害児(者)医療費助成事業費	106,000	53,000	53,000
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	障害者施策諸経費	845	0	845
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	自立支援医療等事業費	9,478	7,108	2,370
	民生費	社会福祉費	障害福祉費	地域生活支援事業費	9,574	5,750	3,824
	民生費	生活保護費	生活保護扶助費	生活保護扶助費	52,961	40,619	12,342
	民生費	災害救助費	災害救助費	災害救助費	900	0	900
子育て	民生費	児童福祉費	児童措置費	児童手当給付費	396,090	357,972	38,118
	民生費	児童福祉費	児童措置費	児童扶養手当等給付費	48,765	16,255	32,510
	民生費	児童福祉費	母子父子福祉費	母子父子家庭医療費支給費	9,791	4,894	4,897
	民生費	児童福祉費	母子父子福祉費	母子父子家庭等支援事業費	2,284	1,538	746
	民生費	児童福祉費	保育園費	子ども・子育て給付費	971,280	711,152	260,128
	民生費	児童福祉費	子育て支援費	子ども医療費支給費	82,610	30,327	52,283
	民生費	児童福祉費	子育て支援費	子育て生活応援事業費	1,680	1,620	60
	民生費	児童福祉費	子育て支援費	病児・病後児保育事業費	26,331	18,248	8,083
	民生費	児童福祉費	子育て支援費	養育医療等支援事業費	1,000	790	210
	民生費	児童福祉費	子育て支援費	妊婦等支援事業費	8,500	8,500	0
	民生費	児童福祉費	子育て支援費	115(いいこ)みらい応援事業費	159,920	0	159,920
	教育費	小学校費	教育振興費	小学校就学援助・奨励費	7,567	1,053	6,514
	教育費	中学校費	教育振興費	中学校就学援助・奨励費	6,423	873	5,550
	教育費	幼稚園費	幼稚園費	幼稚園管理運営費	620	352	268
合 計					3,768,742	2,037,577	1,731,165

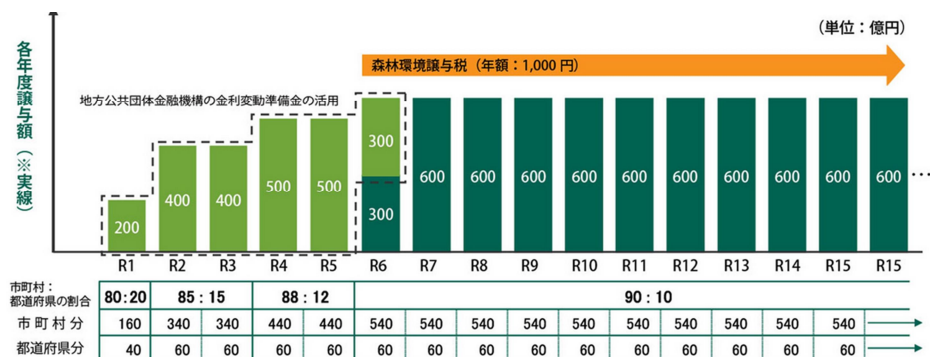
上記の充当事業に要する経費の一般財源 約17億3千1百万円の一部に充当

5. 森林環境譲与税の使途

○ 勝山市においての森林環境譲与税額

令和元年度決算額 …… 9,891千円
 令和2年度決算額 ……21,020千円
 令和3年度決算額 ……21,039千円
 令和4年度決算額 ……26,646千円
 令和5年度決算額 ……26,646千円
 令和6年度決算見込み額…37,050千円
令和7年度以降見込み額…37,050千円

令和6年度以降については、地方全体への譲与額600億円、配分割合（私有林人工林面積55%、林業就業者数20%、人口30%）に変更がないため、令和6年度決算見込み額と同額を見込んだ。



○ 充当先事業

（単位：千円）

款	項	目	事業	事業費	特定財源	一般財源
農林水産費	林業費	林業振興費	鳥獣害対策事業費	15,751	6,569	9,182
農林水産費	林業費	林業振興費	森林経営管理事業費	3,000	0	3,000
農林水産費	林業費	林業振興費	森林整備地域活動支援事業費	3,675	2,756	919
農林水産費	林業費	林業振興費	林業振興諸経費	31,621	222	31,399
農林水産費	林業費	林道費	林道（県単）事業費	36,166	35,820	346
農林水産費	林業費	林道費	林道（単独）事業費	914	0	914
農林水産費	林業費	林道施設費	東山いこいの森管理費	1,184	924	260
農林水産費	林業費	林道施設費	森林公園維持管理費	351	0	351
農林水産費	林業費	林道維持費	林道維持管理費	5,278	0	5,278
農林水産費	林業費	治山費	小規模荒廃地治山事業費	8,220	8,200	20
合 計				106,160	54,491	51,669

上記の充当事業に要する経費の一般財源 約5千2百万円の一部に充当

6. 当初予算の概要 資料編

会計別予算規模

区 分	令和7年度 (千円)	令和6年度 (千円)	比 較 (千円)	増減比率 (%)
1 一 般 会 計	16,100,000	14,830,000	1,270,000	8.6
2 特 別 会 計	5,674,612	5,743,718	△ 69,106	△ 1.2
(1) 育 英 資 金 会 計	20,576	24,737	△ 4,161	△ 16.8
(2) 国 民 健 康 保 険 会 計	2,199,376	2,350,173	△ 150,797	△ 6.4
(3) 後 期 高 齢 者 医 療 会 計	430,559	413,991	16,568	4.0
(4) 介 護 保 険 会 計 保 険 事 業 勘 定	2,949,444	2,882,272	67,172	2.3
介護保険会計介護サービス事業勘定	10,488	9,600	888	9.3
(5) 市 有 林 造 成 事 業 会 計	64,169	62,945	1,224	1.9
3 企 業 会 計	3,035,838	2,909,483	126,355	4.3
(1) 水 道 事 業 会 計	877,279	911,346	△ 34,067	△ 3.7
(2) 下 水 道 事 業 会 計	2,158,559	1,998,137	160,422	8.0
合 計	24,810,450	23,483,201	1,327,249	5.7

一般会計歳入予算総括表

一 般 会 計 歳 入 予 算 総 括 表

区 分	令和7年度		令和6年度		比較 (千円)	増減比率 (%)
	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	構成比 (%)		
1 款 市 税	2,696,893	16.8	2,640,505	17.8	56,388	2.1
2 款 地 方 譲 与 税	169,050	1.1	170,300	1.2	△ 1,250	△ 0.7
3 款 利 子 割 交 付 金	1,000	0.0	1,000	0.0	0	-
4 款 配 当 割 交 付 金	16,000	0.1	16,000	0.1	0	-
5 款 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	18,000	0.1	16,000	0.1	2,000	12.5
6 款 法 人 事 業 税 交 付 金	67,000	0.4	57,800	0.4	9,200	15.9
7 款 地 方 消 費 税 交 付 金	560,000	3.5	528,000	3.6	32,000	6.1
8 款 環 境 性 能 割 交 付 金	22,200	0.1	18,800	0.1	3,400	18.1
9 款 地 方 特 例 交 付 金	28,204	0.2	108,176	0.7	△ 79,972	△ 73.9
1 0 款 地 方 交 付 税	4,510,000	28.0	4,193,000	28.3	317,000	7.6
1 1 款 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	1,963	0.0	2,232	0.0	△ 269	△ 12.1
1 2 款 分 担 金 及 び 負 担 金	4,208	0.0	6,879	0.0	△ 2,671	△ 38.8
1 3 款 使 用 料 及 び 手 数 料	148,961	0.9	138,368	0.9	10,593	7.7
1 4 款 国 庫 支 出 金	3,230,117	20.0	2,500,211	16.9	729,906	29.2
1 5 款 県 支 出 金	1,233,389	7.7	1,215,752	8.2	17,637	1.5
1 6 款 財 産 収 入	12,511	0.1	12,347	0.1	164	1.3
1 7 款 寄 附 金	208,270	1.3	209,457	1.4	△ 1,187	△ 0.6
1 8 款 繰 入 金	186,212	1.1	758,123	5.1	△ 571,911	△ 75.4
1 9 款 繰 越 金	10,000	0.1	10,000	0.1	0	-
2 0 款 諸 収 入	451,522	2.8	503,250	3.4	△ 51,728	△ 10.3
2 1 款 市 債	2,524,500	15.7	1,723,800	11.6	800,700	46.4
合 計	16,100,000	100.0	14,830,000	100.0	1,270,000	8.6

一般会計歳出予算総括表

区 分	令和7年度		令和6年度		比較 (千円)	増減比率 (%)
	予算額 (千円)	構成比 (%)	予算額 (千円)	構成比 (%)		
1 款 議 会 費	154,247	1.0	145,051	1.0	9,196	6.3
2 款 総 務 費	2,098,554	13.0	1,782,709	12.0	316,505	17.8
3 款 民 生 費	4,221,748	26.2	3,946,485	26.6	275,263	7.0
4 款 衛 生 費	1,399,369	8.7	1,637,953	11.1	△ 238,584	△ 14.6
5 款 労 働 費	104,839	0.6	104,839	0.7	0	-
6 款 農 林 水 産 業 費	639,469	4.0	660,055	4.5	△ 20,586	△ 3.1
7 款 商 工 費	470,056	2.9	602,500	4.1	△ 132,444	△ 22.0
8 款 土 木 費	1,494,226	9.3	1,843,240	12.4	△ 349,014	△ 18.9
9 款 消 防 費	396,895	2.5	353,246	2.4	43,649	12.4
10 款 教 育 費	3,866,839	24.0	2,512,644	16.9	1,354,195	53.9
12 款 公 債 費	1,203,758	7.5	1,191,278	8.0	11,820	1.0
14 款 予 備 費	50,000	0.3	50,000	0.3	0	-
合 計	16,100,000	100.0	14,830,000	100.0	1,270,000	8.6

一般会計歳出性質別内訳

区 分	令和7年度		令和6年度		比較 (千円)	増減比率
	予算額 (千円)	構成比	予算額 (千円)	構成比		
1 義務的経費	6,424,068	39.9%	6,099,281	41.1%	324,787	5.3%
(1) 人件費	2,467,094	15.3%	2,393,146	16.1%	73,948	3.1%
(2) 扶助費	2,755,427	17.1%	2,515,018	17.0%	240,409	9.6%
(3) 公債費	1,201,547	7.5%	1,191,117	8.0%	10,430	0.9%
2 投資的経費	3,958,972	24.6%	2,803,981	18.9%	1,154,991	41.2%
(1) 普通建設事業	3,958,972	24.6%	2,803,981	18.9%	1,154,991	41.2%
補助事業費	2,955,834	18.3%	1,933,306	13.0%	1,022,528	52.9%
単独事業費	951,088	5.9%	819,615	5.5%	131,473	16.0%
県営事業負担金	52,050	0.4%	51,060	0.4%	990	1.9%
(2) 災害復旧費	-	-	-	-	-	-
3 その他の経費	5,716,960	35.5%	5,926,738	40.0%	△ 209,778	△3.5%
(1) 物件費	1,638,890	10.2%	1,461,097	9.8%	177,793	12.2%
(2) 維持補修費	306,167	1.9%	298,290	2.0%	7,877	2.6%
(3) 補助費等	2,317,869	14.4%	2,708,308	18.3%	△ 390,439	△14.4%
(4) 積立金	9,968	0.0%	5,247	0.0%	4,721	90.0%
(5) 出資金	27,980	0.2%	56,952	0.4%	△ 28,972	△50.9%
(6) 貸付金	370,000	2.3%	395,000	2.7%	△ 25,000	△6.3%
(7) 繰出金	1,046,086	6.5%	1,001,844	6.8%	44,242	4.4%
合 計	16,100,000	100.0%	14,830,000	100.0%	1,270,000	8.6%

2025 勝山市の子育て支援

新・・・新規事業
協・・・拡充事業

乳幼児期の支援

新 115（いいこ）みらい応援事業【160,490千円】

家庭の経済状況によらず、勝山の未来を担うこどもたちの夢を応援し、勝山の未来の発展につなげるため、0～18歳までの全ての子に総額115万円の「応援金115（いいこ）」を給付

結婚新生活支援事業【9,000千円】

若い世代の新婚世帯のスタートアップ費用や生活を支援

地域結婚支援重点推進事業【1,320千円】

民間事業者と連携し、結婚希望者の出会いの場を目的としたイベントやスキルアップセミナー、結婚相談を実施

不育症治療への助成【480千円】

不育症検査及び治療費の自己負担額を全額助成

不妊治療への助成【5,000千円】

不妊治療費の自己負担額を全額助成

妊婦のための支援給付【8,500千円】

妊娠届出後に5万円、出産後の乳幼児全戸訪問後に5万円を交付
妊娠時面談、妊娠中の相談及び出生時面談等の伴走型支援を合わせて実施

低所得妊婦初回受診料助成【20千円】

生活困窮等により産婦人科の受診ができない方を対象に初回受診料を助成

にこにこ妊婦奨励金【5,800千円】

福井勝山総合病院で妊婦健診を初回から受診し、出産支援連携体制により県内の病院で出産する場合に奨励金10万円を交付

妊婦健診受診料無料化【8,680千円】

基本的な妊婦健診（14回）と妊娠中に受けるべき検査の受診料が無料化

協 産婦健診受診料無料化【510千円】

県内外の医療機関で受診する産婦健診（産後2週間・1カ月）を無料化

妊産婦医療費全額助成【700千円】

妊娠届出時から出産した月の翌月の末日までに受けた医療費を全額助成
※経過措置として令和7年4月1日までに出産し方を対象

妊産婦のバス無料化【100千円】

妊産婦を対象にコミュニティバス等の無料乗車券を交付

協 産後ケア（通所型、訪問型、宿泊型）【1,871千円】

出産後の母子に対し、通所、訪問、宿泊により心身のケア、授乳に関する相談等を実施

教育・保育等

新生児訪問・乳児家庭全戸訪問【326千円】

保健師訪問の他、保健推進員による子育て家庭への声かけ活動を実施

新生児聴覚スクリーニング検査・乳児健診受診料無料化【1,704千円】

1か月児健診、4か月児健診、9～10か月児健診を無料化

1歳6か月児健診・3歳児健診の実施【840千円】

5歳児健診の実施【209千円】

医師・歯科医師・保健師・管理栄養士等による発達確認・育児相談を実施

子育てに関する教室・相談の実施【939千円】

保健師・助産師・管理栄養士・保育士による発達や育児に関する教室・相談の実施

のびのび相談会【62千円】 ことばと育ちの教室【539千円】

小児発達専門医・言語聴覚士・心理職による相談会、臨床心理士の教室を開催

カンガルーのお部屋（子育て支援センター）【400千円】

子育てに関する悩みや相談など、お子さんと保護者が集う場を提供
土曜日にパパ育講座を実施、父親の子育て参加を支援

○保育園、認定こども園を利用する方への支援

保育料完全無償化 R6.9月より全ての園児の保育料を完全無償化[県内初]

国の徴収基準からの軽減総額 約86,734千円／年

副食費の免除（3歳～5歳児）

世帯の第3子以降、または年収が360万円未満相当世帯を無料

病児・病後児保育【26,388千円】

病児・病後児保育を1箇所（ひとり親家庭等は無料）、体調不良時対応を1箇所で実施

休日保育、延長保育、障がい児保育等を実施

新 乳児等通園支援事業（こども誰でも通園制度）

就労要件を問わず柔軟に利用できる通園制度【2,571千円】

○私立認定こども園・保育園への支援

保育補助者雇上強化事業【14,125千円】

保育補助者の雇上げを支援

保育体制強化事業【5,340千円】

保育に係る周辺業務を行う支援者の配置を支援

保育の職場づくり総合対策事業【3,900千円】

保育士等の職場環境の整備を支援

低年齢児保育充実促進【7,920千円】

0～2歳児の保育の充実を図る

協 園舎施設整備への支援【11,118千円】

園舎の改築、改修に係る経費を支援 補助率を嵩上げ

協 園外活動促進事業【2,700千円】

園外活動に伴うバス借上経費を支援

○幼児教育・保育の充実

わくわくイングリッシュチャレンジ【10,994千円】

国際交流員が、小学校、こども園、保育園及び児童センターなどを訪問し、幼少期から英語に親しむ機会を創出

児童センター利用料無料化【115,776千円】

小学1年生から6年生までの利用を希望する全ての児童の利用料を無料化

土曜日や長期休暇中は、希望に応じて、7時30分からの利用が可能

障がい児放課後対策無料化【33,832千円】

放課後や長期休暇中の奥越特別支援学校内の通所事業所の利用料を無料化

新 English Summer Clubの開催【100千円】

夏休み期間中に小学校5、6年生が参加できる英会話に親しむ4日間の体験プログラムを提供

児童手当【400,773千円】

R6年10月支給分から支給対象者を高校生まで拡大、所得制限の撤廃、多子加算を増額

児童扶養手当【50,352千円】

R6年11月支給分から所得制限の限度額見直し、第3子以降の加算を増額

子ども医療費窓口完全無料化【84,733千円】

満18歳に達する日以後、最初の3月31日までの子どもの医療費を窓口完全無料化

一時預かり【45,069千円】 未入園児を保育園等で一時的に預かる保育を実施（8園）**子育て生活応援隊【342千円】** 支援が必要な家庭での児童の家事や保育等を実施**家庭育児応援手当【1,680千円】**

満3歳未満の第2子以降の児童を保育園等を利用せず、家庭で育児している世帯で育児休業給付金を受給してない場合に助成（月額1万円） R6年9月から所得制限を撤廃

〇ひとり親家庭への支援**母子父子家庭医療費完全無料化【10,201千円】**

20歳未満の子どもがいるひとり親家庭の親と20歳未満の子の医療費を完全無料化

高等職業訓練促進給付金【1,250千円】

ひとり親家庭の資格取得に係る修業期間の生活費を支援

自立支援教育訓練給付金【334千円】

ひとり親家庭の教育訓練経費を助成

高校通学定期代助成【700千円】

高校生の通学定期代の一部を助成

〇こどもの居場所づくりへの支援**（新）子ども食堂等運営支援事業補助金【500千円】**

子ども食堂の運営にかかる費用の一部を補助

**2025 勝山市の移住・定住支援****（新）…新規事業****（拡）…拡充事業****移住支援金【3,619千円】**

- 県主催の就職サイトに掲載されている移住支援金対象企業に就職、もしくは県内で創業するため、東京23区に在住または通勤していた方が市内に移住した場合、補助金を交付（いずれも1回限り）

単身：60万円、世帯：100万円

※子ども1人につき100万円を加算

- 市内にU・Iターンした方に奨励金を交付（いずれも1回限り）
支援金対象の外国人の在留資格の要件を拡充

単身：3万円、世帯：5万円

※市内において就職または起業した場合、5万円を加算

- 県外から市内にU・Iターンし、就職もしくは創業した方に奨励金を交付（いずれも1回限り）

単身：6万円、世帯：10万円

※市内において就職または起業した場合、5万円を加算

- （新）●東京圏の大学・大学院へ原則として4年以上在学する卒業年度の学生で、就業予定先の勤務地が県内に所在する場合、就職活動にかかる東京から福井の往復交通費の1/2以内の金額と（上限1回）、就職にかかる勝山市内への移転費を支援**

定住化促進事業補助金【23,100千円】

50歳以下の方、または勝山市に移住した方が定住するために住宅を取得した場合（新築もしくは中古住宅取得）に経費の一部を助成

また、既存住宅を多世帯同居のためにリフォームした場合や中古住宅を賃貸用にリフォームした場合に経費の一部を助成

- 新築（市内業者に限る）：最高100万円

- 中古住宅取得：最高100万円（リフォーム加算(最高100万円)有り）

- 多世帯同居リフォーム：最高90万円（市内業者に限る）

- 中古住宅を賃貸用にするためのリフォーム：最高90万円（市内業者に限る）

育英資金奨学金返還減免制度

返還を開始して4年（医師は6年）以内に市内に住所を有し、就業した方の奨学金返還額を完納まで（毎年申請）減免

- 当該年度の返還額の4分の1（※）

※市内の医療機関に看護師・准看護師として、市内の介護サービス事業所に介護サービス従事として、市内の障害福祉サービス事業所に障害福祉サービス等従事者として就職した方：2分の1

※市内医療機関に医師として就職した方：全額

※諸条件あり

勝山市の商工業の振興

新規企業、既存企業及び地元事業者を支援し、企業及び事業者の投資意欲を引き出すことにより、地域経済の活性化を図ります。

・・・新規事業

・・・拡充事業

1. 新規企業の誘致及び地元企業の工場増設等の支援を図ります。

●企業振興助成金

助 成 金 名	交付要件		補助金・奨励金の額	限度額
助成対象経費	対象業種	投下固定資産総額		
1.企業立地助成金	別表第 1 に定める業種	5,000 万円以上	土地、建物（空き工場含む。）の取得については、助成対象経費の 20％以内 土地の造成費、償却資産の取得費、空き工場の改修費等については、助成対象経費の 10％以内	1 億円
工場等建設に伴う投下固定資産の合計額				
2 雇用促進助成金	企業立地助成金に該当する企業		工場等の建設に伴い従業員が純増した場合、又は、既存工場等から転属し市内に移住した場合、従業員一人につき 50 万円	5,000 万円

別表第1

大分類	中分類	小分類	備考
製造業			
情報通信業	通信業	固定電気通信業	※1
	情報サービス業		
	インターネット附随サービス業		
運輸業、郵便業	道路貨物運送業		※2
	倉庫業		
卸売業、小売業	運輸に附帯するサービス業	貨物運送取扱業	
不動産業、物品賃貸業	無店舗小売業		※2又は※3
学術研究、専門・技術サービス業	不動産賃貸業・管理業	不動産賃貸業	※4
生活関連サービス業、娯楽業	学術・開発研究機関		
その他	娯楽業		※3
	勝山市の観光振興に寄与する業種		

備考

左記分類の区分は統計法(平成19年法律第53号)第2条第9項に規定する統計基準である日本標準産業分類に基づくものとする。(その他を除く。)

※1 データセンター等のサーバーやネットワーク機器を設置・運用する専用の建物であること。

※2 物流施設を設置するものであって本市を除く複数の市町村に対して本市内への発送量を上回る貨物の発送を行っていること。

※3 勝山市の観光振興に寄与すると認めるもの。

※4 コワーキングスペース、シェアオフィス等の様々な属性の労働者及び学生が、机、椅子、ネットワーク設備、会議室等の実務に必要な環境を共有しながら、仕事又は交流を行うことができるもの。

2. 市内宿泊施設の売上向上や集客促進を目指した事業を支援し、市内での消費拡大・地域経済の活性化を図ります。

●多様な宿泊施設整備支援事業補助金・・・・・・来市の目的となる宿泊施設の整備に対し補助金を交付します。

補助対象者	助成対象	補助金の額及び限度額
・市内で住所登録がある宿泊業を営む法人または個人 ・勝山市が指定する専門家の指導助言に基づく事業計画を策定した事業者	旅館業法第3条第1項の許可を得て、旅館や簡易宿所、ホテルを運用予定であり、コンセプトルーム等、来市の目的となる宿泊施設の新築、増築、改築、改修又は模様替えの設計費及び工事費	補助対象経費の2/3以内 限度額300万円(新規開業枠あり 限度額2,000万円)

3. 新規出店者・新分野での出店者を支援し、市内での出店促進を図ります。

●商業施設出店促進事業補助金・・・空き店舗、空地等を活用して新規に出店する事業者に対し補助金を交付します。

補助対象者	補助対象経費	補助対象地域	補助金の額及び限度額他
- 市内の空き店舗等を活用し新規に商業施設を出店しようとする者 - 新分野に進出し、新規に商業施設を営業しようとする者 ※商業施設…物品の販売、飲食又はサービスの提供等を行い、かつ、不特定多数の市民が利用することができる施設。	出店に係る店舗改修費	市内全域 景観形成地区では、外観整備をする場合は、景観創出事業を必ず併用すること	○補助対象経費の1/2以内 限度額100万円 ※都市機能誘導地域への出店、または観光の産業化に資する商業施設については加算あり ※女性、または申請時に39歳未満の場合は限度額が120万円になります。

4. 自社のイメージアップと労働力確保に繋がる効果が期待できる行動計画策定の経費を助成します。

●一般事業主行動計画策定支援事業補助金・・・一般事業主行動計画策定のための社労士等に係る経費の一部を助成します。

補助対象者	補助対象経費	補助金の額及び限度額他
市内に本店または支店のある事業所	社労士等に係る経費	補助対象経費の1/2以内 限度額2万円

5. 繊維産業の振興を行うため、市内への就職や繊維の学習機会を提供する事業を支援します。

●産地活性化支援事業・・・市内繊維会社が2社以上参加し、県内学生を産地に招待するオープンファクトリーを行い、市内就職に繋げる事業を支援します。

●繊維産地教育普及事業・・・学校への繊維関係の出前授業の講師謝礼、ゆめおーれ勝山での繊維学習と体験料を助成し、将来の就職に繋がります。

事業名	補助対象	補助内容
産地活性化支援事業	市内繊維会社	バス借上げ料
繊維産地教育普及事業	市内の学校	講師謝礼、ゆめおーれまでのバス借上げ料、体験料

新 6. 訪問型で相談及び状況把握を行い、市内事業所を伴走支援します。

●事業サポートアドバイザー派遣事業：福井県よろず支援拠点と連携し、市内事業所の状況把握を行い、補助申請等作成から伴走型で支援を行います。



勝山市の防災対策施策

新・・・新規事業 拡・・・拡充事業

自助・共助体制整備

地域で備える防災安全対策事業【1,067千円】

市民が逃げ遅れることなく安全安心に避難できるよう、市民主体による防災マップの作成を支援する。

自主防災組織補助金【2,900千円】

自主防災組織の設立、活動及び備品整備について助成する。令和5年度より、各組織1回限りであった備品整備助成を5年ごとに再度助成が受けられるよう拡充した。

防災士養成事業補助金【240千円】

防災活動等の指導的な役割を担う人材を養成し、地域防災力の向上を図るため、防災士の資格取得に必要な経費を全額助成する。

地域ぐるみ屋根雪下ろし【1,921千円】

高齢等のため自力で雪下ろしが困難な方と作業者をマッチングし、地域一体となった屋根雪下ろしの体制を整備する。

除雪活動費助成金【648千円】

各地区及び2戸以上の地域コミュニティ等が冬期間の生活道路等の安全な通行の確保のため実施する除雪活動を支援する。

木造住宅耐震改修事業【12,380千円】（1月補正）

木造住宅の耐震化をさらに促進するため、改修工事費に係る補助金上限額を引き上げる。

克雪住宅推進事業補助金【6,500千円】

安全で安心して暮らせる住環境整備促進のため、住宅屋根融雪の設置費及び屋根雪下ろし時の転落防止アンカー設置費の一部を助成する。

公助体制整備

新 同報系防災行政無線の更新及び戸別受信機の配備【115,696千円】

防災行政無線をより電波伝搬エリアが広がる最新機種へ計画的に更新する。また、土砂災害警戒区域、浸水想定区域内の希望者に戸別受信機を無償貸与する。

新 災害対策本部及び避難所の強化【64,638千円】

本庁及び市民会館の地下配電盤及び非常用発電機を地上化し、大雨災害時の浸水リスクを防止する。

新 災害備品等の整備【25,715千円】（1月補正 24,750千円を含む）

災害時に供給する食糧の備蓄量を増やすとともに、避難所の生活環境改善を図るため、トイレカー（2台）、テント及び簡易ベッドを購入する。

地域防災マネージャーの配置【5,658千円】

防災・危機管理に関する専門的知識・経験を有する地域防災マネージャーを配置する。

福祉避難所支援事業【2,500千円】

災害発生時における福祉避難所の設置運営に関する協定を締結している事業所に対し、避難生活に必要な資機材の購入や開設運営訓練の実施に要する経費を助成する。

新 避難所空調設備整備事業【6,930千円】

災害時の避難所機能の強化、児童の熱中症防止及び社会体育活動等における環境向上のため、小学校体育館への空調設備の設置に向け実施設計を行う。

情報伝達の充実

緊急時一斉メール配信システム【938千円】

市内在住外国人向けに6か国語に自動翻訳して配信、Yahoo!防災アプリをインストールしているスマホにPUSH式で配信、事前に登録された電話番号にSMS配信する。

市公式LINE【1,980千円】

市公式LINE お友達登録者へ防災関連情報や、各種お知らせを行う。

同報系防災行政無線【1,855千円】

市内各地に配備された同報系防災無線（64局）により防災情報を配信する。

ボイスリーチ【1,000千円】

災害発生時に予め登録された固定電話に防災情報を配信する。

ライブカメラ【3,498千円】

市内各地に設置した路面・河川監視カメラの映像を、市ホームページにてライブ配信する。

その他

新 田んぼダム利活用促進事業（片瀬地区・東野地区）【6,200千円】

水田に雨水を一時的に貯留できる機能を組み入れ、排水路や河川等への排水制限を行うことで、大雨災害時の防災力強化を図る。

土地改良事業（森川用水）【2,640千円】

大雨による再度の被災を防止するため、森川用水（皿川伊波地係）改良工事に向けた測量設計を実施する。

林道災害防止対策事業（杉山恐竜道線）【24,660千円】

法面から湧水が確認された林道杉山恐竜道線の法面改良工事を実施する。

河川局所改良事業【18,000千円】

2年続けての大雨災害により、多くの家、道路及び田畑に甚大な浸水被害を及ぼした畝見川、暮見川、滝波川、宮前川の河川改良工事を実施する。

新 河川浚渫工事【22,605千円】

令和4年及び令和5年の大雨災害により普通河川等に堆積した土砂等の浚渫工事を行い、河川の流下能力を高める。

配水管耐震化工事【140,412千円】（3月補正 61,026千円を含む）

災害時等でもライフラインである上水道を安定的に供給するため、配水池等から重要給水施設までの配水管を耐震管に布設替える。

新 雨水管渠建設改良費【25,387千円】（3月補正 2,587千円を含む）

大雨時の昭和町での内水氾濫対策として、雨水排水のためのマンホールポンプ所を2カ所整備するとともに、三谷川現川改修を行う。

ゼロカーボンの実現に向けて(かつやまゼロカーボンfor2050)

世界各地で異常気象が発生する中、地球温暖化という地球規模の課題の解決に向けて、本市においても「かつやまゼロカーボンfor2050」(2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにすること)を目指し、各種事業を実施します。

①ゼロカーボン講演会の開催

10月25日(土)、26日(日)に開催予定の“かつやまWakuWaku文化フェスタ”でゼロカーボンについての理解促進及び機運醸成を図るために講演会等を開催します。

予算:50千円

【令和5年度、令和6年度】

○エコクイズ大会((特非)エコプランふくい)

エコに関するクイズやゲームを実施



②省エネ診断

市内事業者が電気代やガス代などの経営コストを抑えながら脱炭素に取り組めるよう、省エネ最適化診断等の受診費用を全額補助します。

予算:77千円

【令和5年度】

○市内事業所1件

○市施設2件

【令和6年度】

○市内事業所1件

○市施設1件



③太陽光・蓄電池導入促進

住宅における「エネルギー自立化」を促進することを目的として、自家消費型太陽光発電設備及び蓄電池設備の導入費用の一部を助成します。

予算:2,420千円

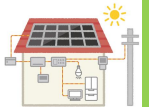
【概要】

太陽光 70千円/kw(上限5kw)

蓄電池 51千円/kw(上限5kw)

【令和6年度】

○市内住宅1件



④再エネ電力の地産地消 新

市内の再生可能エネルギー固定価格買取制度に基づく買取期間満了後の電力(卒FIT電力)をジオアリーナで利用します。ジオアリーナでの利用に賛同いただける方へ2千円相当の地場野菜詰め合わせを進呈します。

予算:284千円

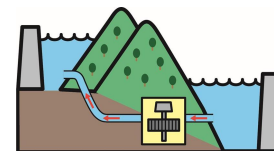


⑤再エネを活用した地域振興 新

地域と共生する再生可能エネルギーの導入実現のため、売電収入の一部を地域に還元する再生可能エネルギー発電設備の導入に対して補助します。

予算:債務負担行為 40,000千円

(令和8年度まで)



⑥LED照明への買換え 【1月補正】

住宅で使用している照明を蛍光灯や白熱灯からLED照明へ買換える費用について補助します。

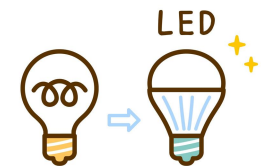
予算:30,062千円

【概要】

60千円/世帯(先着順)

(買換費用が60千円未満の場合はその額)

令和7年2月から申請受付



令和6年度3月補正予算（案）の概要

◎会計別予算規模

（単位：千円）

区 分	補 正 額	補正前予算額	補正後予算額計	備 考	
				前年同期 増減比率	（前年同期補正後予算額）
1 一 般 会 計	249,811	17,131,358	17,381,169	16.3	14,940,883
2 特 別 会 計	34,122	5,855,899	5,890,021	△ 16.0	7,015,466
（1）育 英 資 金 会 計	6,926	24,737	31,663	0.9	31,374
（2）国 民 健 康 保 険 会 計	△ 4,267	2,381,045	2,376,778	△ 3.7	2,467,820
（3）後 期 高 齢 者 医 療 会 計	6,209	421,001	427,210	9.5	390,171
（4）介 護 保 険 会 計 保 険 事 業 勘 定	32,662	2,958,505	2,991,167	4.9	2,851,309
介 護 保 険 会 計 介 護 サ ー ビ ス 事 業 勘 定	554	9,600	10,154	3.6	9,800
（5）市 有 林 造 成 事 業 会 計	△ 7,962	61,011	53,049	16.8	45,403
下 水 道 事 業 会 計	0	0	0	△ 100.0	1,027,894
農 業 集 落 排 水 事 業 会 計	0	0	0	△ 100.0	191,695
3 企 業 会 計	52,528	2,879,522	2,932,050	236.8	870,623
（1）水 道 事 業 会 計	62,789	905,455	968,244	11.2	870,623
（2）下 水 道 事 業 会 計	△ 10,261	1,974,067	1,963,806	—	0
合 計	336,461	25,866,779	26,203,240	14.8	22,826,972

◎補正内容

（単位：千円）

○ 主な事業

補正予算額

・福祉サービス事業費	（障害者総合支援法に基づく障害福祉サービス給付費を増額 等）	59,412
・温泉センター管理費	（原油価格高騰により協定に基づき、温泉センター水芭蕉指定管理料を増額 等）	2,639
・除雪関係費	（市民生活の安全を確保するため、市道の除雪費用を増額）	100,752
・屋内体育施設管理運営費	（原油価格高騰により協定に基づき、市営温水プール指定管理料を増額 等）	809

○ 主な債務負担行為

限度額

・東山いこいの森魅力向上事業補助金	（東山いこいの森の民間事業者による運営へのスタートアップを支援[令和9年度まで]）	18,000
・青果市場建設事業補助金【限度額変更】	（道の駅隣接地に勝山市観光まちづくり㈱が整備する市場の建設費の一部を助成[令和7年度まで]）	32,145
		（変更前_24,120）

福井県勝山市財政課

TEL：0779-88-8120 e-mail：zaisei@city.katsuyama.lg.jp